

# 經濟論叢

第七十卷

第一號

鐵鋼業共同研究特集

---

- 日本鐵鋼業統計分析序説……………大橋隆憲 (1)  
日本鐵鋼業の生産構造と經濟地理……足利末男 (20)  
米國鐵鋼業における經濟力の集中……中村忠一 (31)  
モーリス・ドップ「賃金」……………星島一夫 (55)
- 

(昭和二十七年七月)

京都大學經濟學會

# 我國鐵鋼業の生産構造と經濟地理

## — 製鐵業參考資料の統計的分析 —

足 利 末 男

本稿は大橋助教との共同研究の結果の一部であつて、同助教の前掲の論文の續である。「經濟論壇」の編輯の都合により、我々の共同の成果を二分し、且、要約した形で發表せざるを得なかつた。

### 目 次

- 一、經濟學的分析の對象としての鐵鋼業
- 二、我國鐵鋼業の生産構造
- 三、鐵鋼業の經濟地理
- 四、結 語

### 一 經濟學的分析の對象としての鐵鋼業

(いわゆる鐵鋼企業の型別分析)

1 問題の所在。具體的産業の一としての鐵鋼業を經濟學的分析の對象として取上げたとき、鐵鋼の生産に従事しているすべての企業がその對象になるのではない。鐵鋼の生産に従事するということ、すなわち、技術體系において鐵鋼業であることは、經濟學的分析の對象としての鐵鋼企業であるための必要條件であつても十分條件ではない。吾々の分析の對象としての鐵鋼業はその生産關係において鐵鋼業でなければならぬ。何となれば、經濟學は生産關係を對象にする學問であつて、鐵鋼業の技術をその對象とするものではないからである。この點は從來必ずしも明確にされていぬ。第一に、從來の研究は鐵鋼業の分析に當つて技術的規定のみに終始している。その結果、鐵鋼業の分析は著しく技術的であつて原料、生産量、設備能力などの物量的側面のみが分析の對象になつてゐる。或は、明瞭に

して否定することのできない鐵鋼企業、我國でいうならば日本製鐵、（現在の富士製鐵、八幡製鐵）日本鋼管、扶桑金屬、（現在の新扶桑金屬）、川崎重工（現在の川崎製鐵）、神戸製鐵、その他の平爐メーカー、單壓メーカーといったもののみが分析の對象にされている。その結果は、鐵鋼業の立つてゐる基盤とか、その國民經濟の中における構造的連關とかが明にされない。第二に、それは第一のことの必然的歸結であるが、鐵鋼業自体における生産關係が明にされない。鐵鋼資本の形態、鐵鋼業における勞働關係、鐵鋼資本と國家資本の關係など、明にすべくして明にされてゐないのである。

それでは吾々のいう鐵鋼企業を規定するものとしての生産關係とは何か。それは、資本と勞働との間の階級的對立なる基本的關係が鐵鋼生産をめぐつて展開をするものである。具體的にいうならば、資本の、従つて企業の主目的が鐵鋼生産であり、技術的意味の鐵鋼生産の各過程における勞働力が、その企業における基幹勞働力たるの地位を占めてゐることである。現代の發達せる鐵鋼企業といわれるものは、その内容は單に鐵鋼生産に止らないで、造船、機械、鑛山採掘、運輸の面に迄及んでゐる。又、他の工業部門の企業が、自己の目的に必要な原材料を自給する目的をもつて、鐵鋼生産に従事してゐる。これらの企業において、それが吾々のいう意味での鐵鋼企業であるか否かを決定するのは、その企業において鐵鋼生産が基本的であるか

否かである。たとえ鐵鋼生産に従事していても、鐵鋼生産それ自身が主目的ではなくて補助的目的でしかなく、従つて鐵鋼部門の勞働力がその企業の基幹勞働力たるの地位を占め得ないようなものならば、それは吾々のいう意味での鐵鋼企業ではない。

吾々は、鐵鋼業に關する唯一の體系的資料である「製鐵業參考資料」に收載されてゐるいわゆる鐵鋼企業を型別に分類、整理して、吾々の分析の對象としての鐵鋼企業を析出することを本節の課題とする。（以後、行論の過程において吾々が「いわゆる鐵鋼企業」と呼ぶのは、製鐵業參考資料に鐵鋼企業として收載された企業である。）

2 いわゆる鐵鋼企業の型別分析。いう迄もなく、企業は工場乃至數工場の複合體である。従つて、鐵鋼工場において析出された十ヶの型は鐵鋼企業においても又析出される。今「製鐵業參考資料」に鐵鋼企業として收載された企業の型別・規模別（職工數基準）構成をみると第1表のごとくである。（型別の詳細については前掲大橋氏の論文を参照されたい。）

企業數の多いのはI型（單獨企業）、II型、（製鋼—壓延企業）IV型（製鋼—鐵鑄企業）である。その他の型の企業數は相對的に絶對的にも少い。特にIII型、（製銑—製鋼企業）、V型（製銑—鐵鑄企業）、IX型（製銑—壓延企業）、X型（壓延—鐵鑄企業）は例外的な型に屬する。すなわち、VII型は昭和一八年に

二企業（〇・六％）で昭和二三年になく、Ⅳ型は昭和一八年になく、昭和二三年に一企業（〇・二％）、Ⅴ型は昭和一八年に一企業（〇・三％）で昭和二三年になく、Ⅵ型は昭和一八年に二企業（〇・六％）で昭和二三年に一企業（〇・二％）を數へるにすぎない。一定の技術體系の上にその成立の基礎を有している鐵鋼企業にとつては、これらの型に屬する鐵鋼企業は例外的なものである。特に、製銑過程を缺いて鍛造乃至鑄造を營むⅣ型の企業、同様に製鋼過程を缺いて製銑、壓延の兩過程を營むⅤ型企業、この兩企業は鐵鋼業の本來有する技術體系からみて不合理であり、その營む過程相互間に、有機的連關を缺いたものである。

次に使用職工數の點よりみて重要な地位を占めるのはⅠ型、Ⅱ型、Ⅲ型、Ⅳ型の企業である。これらの四つの型に雇傭されている職工は、總職工の昭和一八年において九六・四％（二八五、三二五人）、昭和二三年において九七・四％（一四〇、〇四三人）を占めていて、いわゆる鐵鋼勞働者のほとんどの部分を含んでいる。以上の他の型の企業が鐵鋼業の中で占める地位が、職工數よりみて問題にならないことは明である。そのうちやや注目すべきはⅤ型企業であつて、この型に屬する企業の雇傭職工數は、昭和一八年に七、五一二人（二・五％）、昭和二三年に二、六一五人（一・一％）である。Ⅴ型すなわち製銑—製鋼—鍛鑄企業は、鐵鋼業の技術體系よりいうならば、加工過

程である鍛造、鑄造の兩過程が、同じく加工過程である壓延過程と並ぶ意味において、Ⅱ型すなわち製銑—製鋼—壓延型企業と匹敵するものとみなすことができるであらう。又、その最終過程である鍛造、鑄造の兩過程に制約されて、Ⅳ型（製鋼—鍛鑄型企業）と類似している。この點で、Ⅴ型企業のⅣ型企業に對する關係は、Ⅰ型企業のⅢ型企業に對するそれと同一である。しかし、Ⅲ型企業がⅡ型企業を補充する關係にあるのに對して、Ⅴ型企業がⅣ型企業に較べて著しく低位にあり、その關係が逆になつてゐる點が異つてゐる。それにしても、いわゆる鐵鋼業に従事する職工のほとんどすべてはⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ型企業に含まれ（昭和一八年九八・九％、二九二、八三七人、昭和二三年九八・五％、一四一、六五八人）、他の型の企業は問題にならない。

次に吾々は企業規模の點から考察する必要がある。その技術體系の要請から「現代鐵鋼業の基本的な生産方式は大量生産的發展といふことができるのであるが、このことは、先ず、單位經營の資本的、生産的規模を他の部門に見られない程大量的ならしめてゐるのである。」それにもかかわらず、第1表より明なように、我國のいわゆる鐵鋼企業においては雇傭職工數一〇〇人以下の中小規模の企業が壓倒的に多いことと、雇傭職工數五、〇〇〇人以上の巨大大企業への職工の集中が著しく目立つてゐる。このように、一方における工場數の中小企業への

集中と、他方に於ける小敷巨大企業への労働者の集中は、その技術的必然性より大經營を要求される鐵鋼業に對する、わが國民經濟の構造的特質の反映であらう。

型別に企業規模をみるならば、中小企業はⅠ型、Ⅳ型にそのほとんどが集中している。ただ戦後の昭和二三年においてはⅡ型にも中小企業が若干見られるのは、敗戦後の吾國鐵鋼業の全體的萎縮を反映するものである。一方、使用職工五、〇〇〇人以上の巨大企業は、鐵鋼業本來の體系である（この點については後述）Ⅰ型、Ⅱ型のみに見られる。

以上、企業數、職工數、企業規模の三つの點から、吾々の析出した十ヶの型のいわゆる鐵鋼企業の地位を概観したのであるが、吾々は、更に、生産量の點よりみて各型の占める地位を概観しなければならぬ。この點を明にしたのが第2表である。

生産量からみて重要な地位を占めるのは、Ⅰ型の、A單獨フェロアロイ製造企業、B單獨製銑企業、D單獨壓延企業、Ⅱ型製鋼一貫企業、Ⅲ型、製鋼―壓延企業、Ⅳ型、製鋼―鍛鑄企業である。特に、製銑におけるⅡ型、製鋼におけるⅠ型、Ⅲ型、壓延におけるⅠ型、Ⅱ型、Ⅲ型、鍛鑄、鑄造におけるⅢ型、Ⅳ型の地位は重要である。

以上で各型の概観を終るのであるが、この概観を通じていろいろことは、鐵鋼業の技術過程より生ずる複雑ないわゆる銑鋼企業型のうち、重要な地位を占めるのはⅠ型、Ⅱ型、Ⅲ型、

Ⅳ型に屬する企業であるということである。吾々はこれらの四つの型について若干立入つて考察することにする。

#### (1) Ⅰ型（單獨）企業

單獨企業は、鐵鋼業の技術過程の六區分に従つて、フェロアロイ、銑鐵、鋼塊、鋼材壓延、鋼材鍛造、鋼材鑄造の何れか一つのみに従事する六種類に分たれる。Ⅰ型の單獨企業の構成をみると第3表のごとくである。

すでに述べたように、いわゆる鐵鋼企業の中で單獨企業の數は多いのであるが、その中でも、單獨壓延企業の數は非常に多く、單獨企業數の半ば以上を占め、昭和一八年において七〇企業、（單獨企業の五三・四％）、昭和二三年において一四八企業（七二・二％）に達している。特に注目されるのは、戦後の吾國鐵鋼業の全般的萎縮を反映して、昭和一八年から昭和二三年にかけていわゆる鐵鋼企業の數は減少しているにもかかわらず、單獨壓延企業のみはその數が著しく増加し、その反面企業規模の縮小が著しく、その増加の大部分は雇傭職工數一〇〇人以下の中小企業の中において行われていることである。すなわち、昭和一八年においては、雇傭職工數一〇〇人以下の中小企業は五〇でその七一・五％を占めていたのが、昭和二三年には、企業數において二三三、比率において八三・二％へと増加しているのである。

單獨壓延企業について多いのは單獨フェロアロイ製造企業と

單獨製鉄企業である。その他の單獨企業、すなわち、單獨製鋼企業、單獨鍛造企業、單獨鑄造企業の数は極めて少い。かくて、單獨企業の中で、吾々の考察の對象になるものは單獨フェロアロイ製造企業、單獨製鉄企業、單獨鑄延企業の三である。

A 單獨フェロアロイ製造企業

フェロアロイ(合金鐵)は一種の製鋼用原料であり、酸化物である原料鑛石を高温に熱して還元することによつて製造される。その熱源には電力を利用する。周知のごとく、わが國の電力事業は主として水路式發電によつているため、豐水期と渇水期にはその發電量に非常な差がある。故に、電氣化學工業に従事する企業の多くは、豐水期の餘剰電力を最も効果的に利用するために、フェロアロイ生産を典當している。故に「製鉄業參考資料」に收載された限りでの、従つて我々のいう單獨フェロアロイ製造企業も、その實體はそのほとんどが電氣化學工業に従事する企業である。ついでにいうならば、IV型企業も、その技術體系の基幹が電力にあり、設備の共通性のために、それを構成している企業もその實體が單獨フェロアロイ企業と全く同じである。

單獨フェロアロイ製造企業として「製鉄業參考資料」より析出された企業は、他工業部門就中電氣化學工業部門に所屬する企業であり、吾々の分析の對象として取上げる必要はないといふことができる。

B 單獨製鉄企業  
 鉄鋼の製造は高爐(製鐵業參考資料)においては、日産公稱能力を基準にして、その五〇トン以上のものを高爐、五〇トン未満のものを小型高爐として區別している(の)ほか、再生鉄爐、木炭高爐、電氣鉄爐によつて行われる。單獨製鉄企業について注意されることは、この型の企業はすべて唯一種類の設備によつて製鉄に従事しており二種類以上の設備を持たないことである。製鉄設備別に單獨製鉄企業の構成をみると第4表のごとくであつて、この型の主力をなすものは、熱源を電力に依存する電氣爐製造企業である。

第4表 設備別單獨製鉄企業

設備 年度	高 爐	小型 高爐	木炭 高爐	再生 鉄爐	電氣 鉄爐	計
昭和18年	1	3	3	5	13	25
昭和23年	0	3	1	4	24	32

除いては、その設備が比較的簡單であるために、企業規模は小さく、昭和一八年において雇傭労働者數五〇〇人を越す企業二を數えるのみで、他は三〇〇人以下である。

單獨製鉄企業は、高爐を

## C 單獨壓延企業

單獨壓延企業の構成を示すと第5表に示すごとくである。この型に屬する企業の数是非常に多く、特に、雇傭労働者數一〇〇人以下の中小規模の企業に占むる地位の高位が注目される。この種の企業こそ、一般に、我が國鐵鋼業の構造的特質をなすといわれ、單壓メーカーと呼ばれているものである。

單獨壓延企業の生産品は比較的小型製品であつて、その主要なるものは小形棒鋼、厚板、薄板、熔接鋼管、引板鋼管あり、特に引板鋼管はこの種の企業の獨占品である。比較的簡單な設備で、従つて僅の資本で營み得るものが多い。

この單獨壓延企業は、その殆んどすべてが、固有の意味での鐵鋼企業であつて、他工業部門に屬する企業の兼營部門は例外的である。従つて、この種の企業は、鐵鋼業の經濟學的研究の對象として、十分の意味と根據を有する。

### (2) I型(銑鋼一貫)企業

吾々は銑鉄、製鋼、壓延の三過程を營むものを銑鋼一貫企業として規定した。このうち、高爐銑鉄に始まり平轉もしくは轉爐製鋼の過程を経て壓延に至る企業と、電氣爐による銑鉄、製鋼過程を経て壓延に至る二個の型が區別される。現代の鐵鋼技術の體系においては、いう迄もなく高爐に初まる銑鋼一貫經營が支配的且基本的である。高爐一貫工場は、本來の鐵鋼生産設備のほか、コークス爐、コークスガスよりその化學的成分を處

理する化學工場(化成品工場と呼ばれている)を設備し、一の巨大コンビナートを形成している。

#### A 基本型(高爐—平爐(轉爐)—壓延型)企業

基本型企業が我國鐵鋼業において占むる地位を示すと第6表のごとくである。企業數こそ少ないが、その規模の大きいこと、生産量の多いこと、その生産品の種類の多いこと(特に普通鋼鋼材壓延部門においては、その生産品目はほとんどすべての品目に及んでいる)によつて、基本型企業は單にI型銑鋼一貫企業における基本型たるに止らないで、日本鐵鋼業の基幹たるの地位を占めてゐる。もつとも、かかる地位は、第6表に明なように、昭和一八年においては日本製鐵株式会社と日本鋼管株式会社との二社、昭和二三年においては日本製鐵株式会社と第二會社である八幡、富士の二社と日本鋼管の三社に負うものである。

(註) 富士・八幡の二社が日本製鐵の第二會社として發足したのは昭和二十五年四月であつて、吾々の分析の時點にあつては存在してゐない。便宜上、日本製鐵を二社として取扱つた。

ここで注意すべきは、基本型企業が銑鉄、製鋼、普通鋼鋼材壓延の三過程において占むるかかる巨大な地位に反して、特殊鋼鋼材壓延、鍛造、鑄造の三部門において占むる地位の低いことである。この點は、次に述べるII型、製鋼—壓延型企業が補

充する立場に立つてゐる。

### B 副次型

この型の企業は、機械メーカー、乃至特殊鋼メーカーであつて、自己の企業目的のための原料としての鐵鋼を自給するために鐵鋼生産に従事するか、あるいは、他の金屬精鍊に従事してゐる。従つて、この型の企業のすべてが吾々の分析の對象となり得るものではない。

### 3 Ⅲ型(製鋼—壓延)企業

製鋼—壓延型企業も又、製鋼過程が平爐に始まるか電氣爐に始まるかによつて、A・基本型とB・副次型に區別される。

#### A 基本型(平爐—壓延)企業

基本型企業は一般に平爐メーカーといわれているもので、その構成は第7表に示すごとくである。Ⅲ型・基本型について企業規模が大きく、生産量も多い。この型は製銑過程を缺いてゐる代りに、壓延部門において特殊鋼鋼材壓延が多く、更に鍛造部門において重要な地位を占めてゐることは注目すべきである。又鑄造部門におけるその地位も輕視できない。この點が銑鋼一貫企業・基本型に對比される點である。すなわち、生産過程の開始點の遅れを、完成品の方向へより近づくことによつて補つていふのである。とに角、Ⅲ型・基本型の地位を補充しつつ、高爐一貫型企業とともに、我國鐵鋼業の基幹をなすものであらう。

#### B 副次型(電氣爐—壓延)企業

平爐製鋼に出發しないで、電氣爐製鋼に出發して壓延に及ぶ企業が副次型であつて、基本型に較べて企業規模は一般に小さい。

この型の企業の特徴は、鋼材鍛造が壓延に匹敵する地位を示してゐることと、壓延、鍛造の兩部門において特殊鋼生産が普通鋼のそれに比して著しく多いことである。従つてこの型に屬する企業は特殊鋼メーカーと規定することができる。

#### (4) Ⅳ型(製鋼—鍛鑄)企業

この型に屬する企業は、更に三つの型、A、製鋼—鍛鑄企業、B、製鋼—鍛造企業、C、製鋼—鑄造企業に分れる。鍛造過程はⅢ型、Ⅳ型特にⅣ型においてかなりのものが營まれるのであつて、Ⅳ型の特徴は鑄造にある。従つて、鑄鋼品の質的規定は使用價值的規定がこの型の構造を決定することになる。

この型の生産の技術體系の中心は基幹は電氣爐である。鋼鑄物乃至鍛鋼品に必要な鋼の製造には電氣爐が適しており、且、鑄鋼の需要は各方面に互つてゐるが、その全部が設計に基いた一品毎の生産であつて、鑄鋼を必要とする造船、洗機、化學、鐵道、鑛山、窯業等各産業における主要企業はほとんど、その工場に鑄鋼設備を持つてゐる。従つて我々が「製鐵業參考資料」から析出したⅣ型企業の主要なもの、これらの産業部門に屬する企業であつて、もしこれらを、具體的産業分析としての鐵

鋼業研究の對象とするならば、我々は、重工業部門の全般を、鐵鋼業の中にも含むことになるであらう。従つてIV型企業はその素材の觀點において鐵鋼との深い連關を有する點において重要ではあるが、當面の分析の對象から除外すべきである。

3. 結論。「製鐵業參考資料」に收載されたいわゆる鐵鋼企業の型別分析の結果から、吾々は經濟學的分析の對象としての鐵鋼企業について、具體的に次のごとくいうことができる。

産業の原動力は燃料であるが、製鐵作業は特に多くの燃料を必要とすること、他産業の比でない。鐵鋼業における燃料すなわち熱源は、石炭と電力が主要なものである。そのうち、前者が主力をなし、後者はそれに對して補助的役割を果すのである。先に吾々は生産手段の體系によつて型別分類を行つたのであるが、更にこの熱源の種類別を加えると、鐵鋼業を基本部分と補助部分に分つことができる。基本部分というのは、熱源を主として石炭に仰ぐII型A基本型（高爐一貫企業）とII型A基本型（平爐—壓延型企業）である。それを補充する體系として、熱源を電力に依存するI型、B（單獨製鐵企業）D（單獨壓延企業）II型II型の副次型がある。IV型（製鋼—鍛鑄）企業とV型（製銑—製鋼—鍛鑄）企業は、同じく熱源を電氣エネルギーに依存するものであるが、それは素材としての鐵鋼と他産業特に造船・造機工業との關係が問題になる時に考察の對象となるのであつて、吾々の當面の對象とはなり得ない。更に熱源

を電氣に仰ぐものにI型、A（單獨フェノアロイ製造企業）、IV型（フェノアロイ製鐵企業）がある。この型も又すでに述べたごとく電氣化學工業部門の考察に委ねべきであつて、素材的連關のもとにおいてのみ、鐵鋼業の考察の對象になるのである。かくして、吾々の分析の對象としての鐵鋼業の體系を圖示

經濟學の對象としての鐵鋼企業

主要對象	基本體系 (熱源)		補助體系 (熱源 電氣)	
	石炭	電力	電氣	電力
製銑	銑鋼一貫型企業 (高爐)	平爐壓延型企業 (平爐)	銑鋼一貫型企業 (電氣爐)	單獨製鐵企業 (電氣爐)
製鋼	銑鋼一貫型企業 (平爐・高爐)		電氣爐壓延型企業 (電氣爐)	單獨製鋼企業 (電氣爐)
壓延				單獨壓延企業 (電氣爐)

すれば右圖のごとくである。石炭、電力が鐵鋼業の原動力として果す重要な役割に際し、鐵鋼資本と石炭資本、電力資本との相互の關係を明にする必要があるが、それは次の課題である。

二 鐵鋼業の生産構造

—その集中と分散—

吾々は鐵鋼業の經濟學的分析的對象を規定し、それを基本體系と補助體系に分けた。基本體系に鐵鋼生産とその設備の大部分が集中しはことであるのでみたことありである。(第6表、第7表をみよ)、さてこの基本體系においても、鐵鋼生産と設備の大部分は、高爐一貫企業型における八幡製鐵、富士製鐵、日本鋼管の三社、平爐—壓延型企業における新扶桑金屬、川崎製鐵、神戸製鐵の三社、いわゆる鐵鋼六大メーカーに集中している。今各部門、生産品種別に六大メーカーの占める地位をみると第8表のごとくである。製鉄、製鋼、普通鋼鋼材壓延の三部門における六大メーカーの地位は獨占的である。普通鋼鋼材壓延部門において、重軌條、大型形鋼、大型棒鋼、特殊線材、厚板、高級仕上鋼板、ケイ素鋼板、外輪の生産は六大メーカーに完全に獨占されており、その他の品種も殆んど獨占に近い状態にある。

かかるわずか六ヶの企業が鐵鋼業において獨占的地位を占めているに對して、その一方の極にあるのが零細小企業である。それは吾々の分類によれば、I型B、單獨製鉄企業、同じくD、單獨壓延企業と呼ばれるものである。更に、吾々が二次製品メーカーまでも考慮に入れるならば、零細小企業の数は尤大なものとなつてくる。

數多くの零細經營の鐵鋼企業の基礎の上に、少數のわずか六ヶの巨大企業にその生産が集中し獨占されていること、これが我國鐵鋼業の生産構造である。特に、高爐一貫型企業の八幡、富士、日本鋼管の三社は、鐵鋼生産の基礎である銑鐵の生産を獨占しその供給を左右することによつて、我國鐵鋼業を獨占的に支配する地位にある。この原料・素材の供給によつてこれらの巨大企業が爾餘の企業を支配している實態を明にするのは、吾々の次の課題である。

### 三 鐵鋼業の經濟地理

經營單位としての工場の立地條件は、單に自然的條件によつてのみならず、勞働力の給源、交通機關の狀況等によつて決定される。吾々のここでの目的は、しかし、これらの工場の立地條件を明にすることではない。逆にかかる立地條件を集約的に表現している工場、具體的にい、いわゆる鐵鋼工場の分布を通じて、吾が國の經濟地理的考察に若干の資料を提供することにある。それとともに、獨占資本主義の段階における不均等發展の一環としての地域的不均等の問題に對する解明資料の一端に資することも、副次的に意圖されている。

今、吾々の分類したいわゆる鐵鋼工場の型別に從つて、その地域的分布をみると、第9表のごとくである。第9表から多くの地域的特色が見られる。

先ず第一に、吾々が第一節の3において分類した、石炭を熱源とする基本的鐵鋼工場、すなわち高爐一貫工場と平爐一壓延工場、それらに加えて單獨壓延工場、すなわち狹義での鐵鋼工場の密集している府縣がみられる。それらは東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、廣島、福岡の七都府縣である。北海道と岩手縣は、鐵鋼業における基本型工場である高爐一貫工場が存在するにもかかわらず、その他の鐵鋼工場の數においては、今述べた七都府縣に及ばない。それにしても、かかる基本型工場の存在は、これらの府縣、すなわち北海道、岩手縣の地位を無視することのできないものにしてゐる。

かかる本来の意味での鐵鋼工場を取巻いて、それを補充する地位に、熱源を主として電氣エネルギーに依存する體系の鐵鋼工場、すなわち、單獨製鋼工場、單獨鍛造工場、單獨鑄造工場、電爐一貫工場、電爐一壓延工場の分布がみられ、それらの工場は東京、神奈川、大阪、兵庫の四都府縣に著しく集中してゐる。

同じく熱源を電氣エネルギーに依存するが、特に他工業部門である電氣化學工業の兼營部門であることに特色のみられる單獨フェロアロイ製造工場、單獨製銑工場、フェロアロイ製銑工場は青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島の六縣よりなる奥羽地方、新潟、富山、石川、福井、長野、山梨の六縣よりなる北陸地方に著しく集中してゐる。これらの地方は、奥羽山脈も

しくは日本アルプスより流れ出る豊富なる水脈を利用せる、我國有數の主要電力供給地帯であることを考慮するならば、かかるフェロアロイ、並に銑鐵の製造を行う工場が、これらの地帯に集中していることは肯けるであらう。

鍛造もしくは鑄造を行い、他工業部門、就中造船、造機工業の工場の一部であるか、もしくはこれらの工業と密接な關係にある製鋼一鍛鑄型工場の存在が、それらの關連する工業の存在によつて決定されることは當然のことである。かくて、父もやⅣ型、製鋼一鍛鑄工場は東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、福岡の六都府縣に集中してゐる。

いわゆる鐵鋼工場の全く存在しないのは滋賀、徳島の二縣である。著しく鐵鋼工場の少いのは山梨、岐阜、奈良、和歌山、鳥取、香川、愛媛、高知、熊本、鹿児島諸縣であつて、これらの諸縣には、いわゆる鐵鋼工場は一乃至二を數えるにすぎない。

このように、第9表の考察から固有の意味での鐵鋼工場の分布、並に、他の鐵鋼業に關係のある工場の分布を通じて、吾々は全國を十の經濟地域に分つことができる。すなわち次のことである。

#### 1 北海道

2 奥羽 青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島の六縣

3 關東 茨城、群馬、埼玉、栃木、千葉、東京、神奈川の七

都縣

- 4 北陸 新潟、富山、石川、福井、長野、山梨の六縣
- 5 東海 靜岡、愛知、岐阜、三重の四縣
- 6 近畿 和歌山、奈良、京都、滋賀、大阪、兵庫の六府縣
- 7 山陰 鳥取、島根の二縣
- 8 瀬戸内海岸 岡山、廣島、香川、徳島、愛媛、高知の六縣
- 9 北九州 山口、福岡、大分、佐賀、長崎の五縣
- 10 南九州 熊本、宮崎、鹿児島

これらの各地域について、型別に工場分布を纏めると第10表のごとくになる。各地域について詳細に考察することは止めるが、第10表について結論的に、吾々は次のごとくいうことができる。吾々のいう意味での鐵鋼地域として、東京、横濱を中心とする京濱工業地帯、大阪、神戸を中心とする阪神工業地帯、八幡を中心とする北九州工業地帯を、その主要地域として擧げることが出来る。それにつづく地域として、電氣爐を中心體系とする名古屋中心の地域、單獨壓延工場を中心とする廣島地方がある。更に、北海道、東北は高爐一貫工場が存在するので重要な地位を占めるとはいうもの、それを除いた場合には鐵鋼業地帯として重要な意味を持たない。

豊富な電力に恵まれた東北、北陸の諸縣は、フェエロアロイ、電氣銑の生産に特異な地位を占めている。

残る山陰、南九州の地域は、鐵鋼業としては重要な地位を占

めない。

今述べた地域的な工場分布を更に本社との關係において考察すれば、我國の政治並に經濟の中心地東京、經濟上の中心地大阪、この二地域に從屬する他地域という構造が明になるのであるが、此の點については觸れないことにする。

四 結 語

以上、吾々は鐵鋼業に關する唯一の體系的資料である「製鐵業參考資料」を統計的に分析することによつて、具體的な産業としての鐵鋼業の經濟學的分析を行ふに際しての對象を明確にし、その生産構造に觸れた。しかし、以上の結果は單に次の研究に對する基礎資料を確定したに過ぎない。かくの如くして、明確に規定された對象について、資本、勞働の面より、その内部の諸關係についての理論的分析を行うことは次の課題である。吾々がかかる課題を阪神地區の鐵鋼企業に關する實態調査によつて果す計畫を持ち、その準備を整えていることを述べてこの小論を終りたいと思ふ。

(昭和二十七年、五、一二)

(本稿は昭和二十五年度文部省科學研究費による共同研究の一部として書かれたものである。)

第 1 表

年 次	規 模 別	I		II		III		IV		企 業
		企 業 數	職 工 數	企 業 數	職 工 數	企 業 數	職 工 數	企 業 數	職 工 數	
昭 和 一 八 年	1~20	21 16.0	307 1.6					7 6.5	96 0.8	
	21~50	46 35.1	1,649 8.4					19 17.6	747 2.6	
	51~100	20 15.3	1,458 7.5			1 2.0	97 —	24 22.2	1,629 5.6	
	101~200	14 10.7	2,022 10.3			2 4.1	310 0.2	15 13.9	2,356 8.1	
	201~300	8 6.1	1,901 9.7			3 6.1	845 0.6	14 13.0	3,503 12.0	1
	301~400	3 2.3	1,016 5.2			1 2.0	350 0.2	7 6.5	2,475 8.5	2
	401~500	5 3.8	2,267 11.6			1 2.0	402 0.3	2 1.7	934 3.2	1
	501~1,000	5 3.8	3,649 18.7			11 22.4	9,763 6.7	12 11.1	8,576 29.4	4
	1,001~2,500	4 3.1	5,280 27.0	1 25.0	1,441 1.6	18 26.7	25,392 17.3	3 2.3	8,880 30.4	2
	2,501~5,000			1 25.0	2,709 3.0	4 8.2	14,339 9.8			
	5,001~10,000					3 6.1	21,222 14.5			
10,001~ 不 明	5 3.8	—	2 50.0	85,803 95.4	5 10.2	73,907 50.4				
計	131 100.0 (41.7)	19,549 100.0 (6.6)	4 100.0 (1.3)	89,953 100.0 (30.4)	49 100.0 (15.6)	146,627 100.0 (49.5)	108 100.0 (49.5)	29,196 100.0 (9.9)	10	
昭 和 二 三 年	1~20	37 18.0	484 3.2			1 2.0	11 —	9 8.4	151 1.0	
	21~50	47 37.6	2,535 16.8					24 22.4	882 5.8	
	51~100	48 23.4	3,408 22.5			4 8.2	269 0.5	28 26.2	1,902 12.5	
	101~200	14 6.8	1,949 12.9			5 10.2	693 1.4	17 15.9	2,552 16.8	1
	201~300	8 3.9	1,800 11.9	1 11.1	220 0.4	5 10.2	1,296 2.6	10 9.3	2,493 16.4	1
	301~400	3 1.5	1,130 7.5			6 12.2	2,117 4.2	3 2.8	1,010 6.6	
	401~500	3 1.5	1,353 8.9			4 8.2	1,759 3.5	3 2.8	1,330 8.7	1
	501~1,000	2 1.0	1,285 8.5	2 22.2	1,654 2.8	12 24.5	8,922 17.8	4 3.7	2,698 17.7	1
	1,001~2,500	1 0.5	1,176 7.8	2 22.2	2,843 4.8	5 10.2	7,057 14.1	2 1.9	2,217 14.6	
	2,501~5,000			1 11.1	2,731 4.6	2 4.1	8,840 17.6			
	5,001~10,000					3 6.1	19,249 38.3			
10,001~ 不 明	12 5.9	—	3 33.3	52,027 57.5						
計	205 100.0 (53.9)	15,120 100.0 (10.5)	9 100.0 (2.4)	59,475 100.0 (41.4)	49 100.0 (12.9)	50,213 100.0 (34.9)	107 100.0 (28.2)	15,235 100.0 (10.6)	4	

第 1 表 鐵 鋼 企 業 型 別 · 規 模 別 構 成 表

數	IV		V		VI		VII		VIII		IX	
	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職
—	7 6.5	96 0.3										
	19 17.6	747 2.6										
—	24 22.2	1,629 5.6			1 14.2	56 3.1						
0.2	15 13.9	2,356 8.1			5 71.4	732 40.3						
0.6	14 13.0	3,503 12.0	1 10.0	224 3.0								
0.2	7 6.5	2,475 8.5	2 20.0	671 8.9								
0.3	2 1.7	934 3.2	1 10.0	460 6.1								
6.7	12 11.1	8,576 29.4	4 40.0	2,835 37.7			1 50.0	801 100.0			1 100.0	
17.3	3 2.8	8,880 30.4	2 20.0	3,322 44.2	1 14.2	1,028 56.6						
9.8												
14.6												
50.4	5 4.6						1 50.0	—				
100.0 (49.5)	108 100.0 (40.6)	29,196 100.0 (9.9)	10 100.0 (3.2)	7,512 100.0 (2.5)	7 100.0 (2.2)	1,816 100.0 (0.6)	2 100.0 (0.8)	801 100.0 (0.3)			1 100.0 (0.3)	
—	9 8.4	151 1.0										
	24 22.4	882 5.8			1 25.0	31 3.1						
0.5	28 26.2	1,902 12.5										
1.4	17 15.9	2,552 16.8	1 25.0	171 10.6	1 25.0	129 12.8						
2.6	10 9.3	2,493 16.4	1 25.0	271 16.8								
4.2	3 2.8	1,010 6.6			1 25.0	393 38.9						
3.5	3 2.8	1,330 8.7	1 25.0	474 29.3	1 25.0	458 45.3						
17.8	4 3.7	2,698 17.7	1 25.0	699 43.3								
14.1	2 1.9	2,217 14.6							1 100.0	1,035 100.0		
17.6												
38.3												
	7 6.5											
100.0 (34.9)	107 100.0 (28.2)	15,235 100.0 (10.6)	4 100.0 (1.1)	1,615 100.0 (1.1)	4 100.0 (1.1)	1,011 100.0 (0.7)			1 100.0 (0.2)	1,035 100.0 (0.7)		

別構成表

工 数	VII		VIII		IX		X		計	
	企業数	職工数	企業数	職工数	企業数	職工数	企業数	職工数	企業数	職工数
50 3.1	1 50.0	801 100.0			1 100.0	642 100.0		50 29.9	28 8.9	403 0.1
32 40.3									66 21.0	2,446 0.8
									46 14.7	3,240 1.1
									1 50.0	117 70.1
									26 8.3	6,473 2.2
									13 4.1	4,512 1.5
38 56.6									9 2.9	4,063 1.4
									34 10.8	26,266 8.9
									29 9.2	45,343 15.5
									5 1.6	17,048 5.8
									3 0.9	21,222 7.2
									7 2.2	159,710 53.9
									11 3.5	—
16 100.0 (0.6)	2 100.0 (0.6)	801 100.0 (0.3)			1 100.0 (0.3)	642 100.0 (0.2)	2 100.0 (0.6)	167(100.0) —	314 100.0 (100.0)	296,263 100.0 (100.0)
31 3.1							1 100.0	33 100.0	47 12.4	646 0.4
									103 27.1	3,481 2.4
									80 21.1	5,579 3.9
29 12.8									39 10.3	5,714 4.0
									24 6.3	5,860 4.1
93 38.9									13 3.4	4,650 3.2
58 45.3									12 3.2	5,374 3.7
									21 5.5	15,258 10.6
									11 2.9	14,328 10.0
									3 0.8	11,571 8.1
	3 0.8	19,249 13.4								
	3 0.8	52,027 36.2								
	21 5.5	—								
11 100.0 (0.7)			1 100.0 (0.2)	1,035 100.0 (0.7)			1 100.0 (0.2)	33 100.0 (—)	380 100.0 (100.0)	143,737 100.0 (100.0)

摘 要		I		II		III		IV		V		VI		VII		
企 業 職 工	職 工 數	131	41.7	4	1.3	49	15.6	108	34.4	10	3.2	7	2.2	2	0.6	
	職 工 數	19,549	6.6	89,953	30.4	140,627	49.5	29,196	9.9	7,512	2.5	1,816	0.6	801	0.3	
フ ェ ロ ア ロ イ	職 工 數	5,047	98.3	52	1.0							35	0.7			
	生 産 量	48,438	28.0	35,535	20.5							21,304	12.3			
製 銑	職 工 數	3,087	18.9	12,334	75.4					832	5.1	35	0.2			
	生 産 量	高 爐	69,066	1.8	3,791,152	97.8					16,174	0.4				
		小 型 高 爐	7,817	31.4							8,500	34.2				
		木 炭 高 爐	14,377	89.2												
		再 生 銑 爐	10,380	88.5							1,210	9.8				
電 氣 銑 爐	50,072	48.8							14,223	13.9	20,517	20.0				
計	152,212	3.8	3,791,152	94.0					40,107	1.0	20,517	0.5				
製 鋼	職 工 數	985	2.6	11,789	30.8	20,511	53.6	4,202	11.0	765	2.0					
	生 産 量	平 爐	20,240	0.4	4,258,818	75.6	1,332,244	23.7	3,002	—	16,067	0.3				
		電 氣 爐	20,773	1.2	219,773	13.0	1,134,281	67.3	239,774	15.4	38,794	2.3			2,425	0.1
		計	41,013	0.5	4,811,758	62.9	2,466,525	32.2	262,776	3.4	54,861	0.7			2,425	0.6
歴 延	職 工 數	10,194	22.6	17,460	36.7	17,125	38.0									
	生 産 量	普 通 鋼	軌 重 條		123,866	100.0										
			輕 軌 條	7,320	11.3	57,372	58.7									
			大 型 形 鋼		195,642	98.4	3,258	1.6								
			中 型 形 鋼	7,442	2.7	248,823	59.8	20,942	7.5							
			小 型 形 鋼	7,980	25.8	21,639	69.9	1,339	4.3							
			大 型 棒 鋼		149,679	99.5	743	0.5								
			中 型 棒 鋼	20,670	7.6	198,114	72.9	53,014	19.5							
			小 型 棒 鋼	55,717	8.5	443,507	67.3	157,712	23.9							
			普 通 線 材		135,108	66.1	69,374	33.9								
			特 殊 線 材		40,565	32.8	82,936	67.2								
		歴 延 鋼 材	帶 鋼		22,204	42.5	30,065	57.5								
			厚 板	48,928	3.7	1,086,745	80.6	212,416	15.8							
			中 板	2,200	2.7	39,224	48.0	40,243	49.3							
			薄 板	47,227	14.9	164,047	51.8	86,520	27.3							
			ブ リ キ	15,985	24.5	49,163	75.6	—								
			高 級 上 鋼 板		6,798	26.7	18,623	73.3								
		歴 延 鋼 材	ケ イ 索 鋼 板		23,130	75.4	7,547	24.6								
			外 輪		8,618	31.4	18,860	68.6								
			繼 目 無 鋼 管		141,421	69.1	63,105	30.9								
熔 接 鋼 管	9,548		16.2	46,063	78.2	3,256	5.6									
引 拔 鋼 管	22,035		100.0													
リ ム リ ン グ バ ー	3,000		58.9			2,090	41.1									
サ ッ シ ュ バ ー	1,800		50.5			1,764	49.5									
計	249,852		5.7	3,201,728	73.7	873,807	20.1									
特殊鋼歴延鋼材	20,561	4.4	51,969	11.2	383,656	82.8										
銀 造	職 工 數			993	4.5	18,022	62.5	1,958	9.0	863	3.9					
	生 産 量	普 通 鋼	623	0.3	38,862	20.5	124,021	65.4	19,301	10.2	6,778	3.6				
		特 殊 鋼			14,656	5.0	265,146	90.4	11,870	4.0	504	0.2				
計	623	0.1	53,518	11.1	389,167	80.6	31,171	6.5	7,282	1.5						
鑄 造	職 工 數	178	0.5	982	2.8	13,710	39.6	17,119	49.4	2,640	7.6					
	生 産 量	普 通 鋼	2,173	0.9	14,912	5.9	93,156	36.7	123,943	48.8	19,584	7.7				
		特 殊 鋼	130	0.5	749	2.9	10,174	39.2	13,632	52.7	1,208	4.7				
計	2,303	0.8	15,661	5.6	103,330	36.9	137,625	49.2	20,792	7.4						

第10表 鐵鋼工場地域別分布表 (昭和23年)

東	4. 北 陸	5. 東 海	6. 近 畿	7. 山 陰	8. 瀬戸内海	9. 北九州	10. 南九州	計
25.0						1 25.0		4 100.0
23.1			8 61.5			1 7.7		13 100.0
34.1	3 1.8	7 4.3	60 36.6	1 0.6	21 12.8	12 7.3		164 100.0
35.1	3 1.7	7 3.9	68 37.6	1 0.6	21 11.6	14 7.7		181 100.0
63.6		1 9.1	3 27.3					11 100.0
40.0		1 20.0	1 20.0		1 20.0			5 100.0
40.0	3 20.0	1 6.7	4 26.7		1 6.7			15 100.0
16.7	3 50.0		1 16.7	1 16.7				6 100.0
41.9	3 7.0	3 7.0	7 16.3	1 7.0	1 7.0	7 16.3		43 100.0
42.5	9 11.3	6 7.5	16 20.0	2 2.5	3 3.8	7 8.8		80 100.0
11.4	14 31.8	4 9.1	8 18.2	1 2.3	1 2.3		3 6.8	44 100.0
6.9	8 27.6		3 10.3				2 6.9	29 100.0
	4 50.0	1 12.5			1 12.5	1 12.5		8 100.0
8.6	26 32.1	5 6.2	11 13.6	1 1.2	2 2.5	1 1.2	5 6.2	81 100.0
20.5	38 11.1	18 5.8	95 27.8	4 1.2	26 7.6	22 6.4	5 1.5	342 100.0
25.2	6 4.2	12 8.4	42 29.4	1 0.7	9 6.3	23 16.1	1 0.7	143 100.0
16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7					6 100.0
33.3	1 33.3		1 33.3					3 100.0
28.1	47 9.5	31 6.3	139 28.1	5 1.0	35 7.1	45 9.1	6 1.2	494 100.0

摘 要		I		II		III		IV		V		VI			
企 業 数	職 工 数	205 53.9		9 2.4		49 12.9		107 28.2		4 1.1		4 1.1			
		15,120 10.5		59,475 41.4		50,213 34.9		15,235 10.6		1,615 1.1		1,011 0.7			
フェロ アロイ	職 工 数	1,789 74.3		552 21.8								98 3.9			
		11,923 42.2		5,866 20.8								3,941 14.0			
製 鉄	生 産 量	3,124 30.9		6,775 67.0						100 1.0		115 1.1			
		高 爐	6,572 83.8		662,629 100.0										
		小 型 高 爐	3,725 78.8		1,269 16.2										
		木 炭 高 爐	1,612 5.8		25,070 90.3										
		再 生 銑 爐	45,989 43.8		41,420 39.4				9,058 8.6		5,431 5.2				
計		57,895 7.2		731,333 90.5				9,058 1.1		5,431 0.7					
製 鋼	生 産 量	155 0.8		7,375 39.7		8,591 46.3		2,150 11.6		296 1.6					
		平 爐			780,498 67.3		379,491 32.7								
		電 氣 爐	2,514 0.6		110,505 19.9		330,094 59.5		96,738 17.4		1,418 0.3				
計		2,514 0.1		891,003 62.0		709,585 41.4		96,738 5.6		1,418 0.1					
歴 延	生 産 量	9,853 32.1		10,471 34.1		10,413 33.8									
		普 通 鋼	重 軌 條			48,708 98.8		586 1.2							
			輕 軌 條	4,262 21.1		14,909 74.0		987 4.9							
			大 型 形 鋼			16,544 100.0									
			中 型 形 鋼	296 1.0		19,714 67.4		9,257 31.6							
			小 型 形 鋼			4,316 51.8		4,019 48.2							
			大 型 棒 鋼			1,082 57.0		60 4.8							
			中 型 棒 鋼	1,175 5.6		10,193 48.2		9,629 45.5							
			小 型 棒 鋼	67,851 37.6		55,397 30.7		48,044 26.6							
			普 通 線 材	2,900 2.5		48,561 42.5		62,279 54.6							
			特 殊 線 材	1,461 3.4		6,890 15.8		35,172 60.8							
			帶 鋼	23 0.1		13,124 37.9		21,047 60.8							
			厚 板	2,744 1.9		82,799 56.4		61,156 41.7							
			中 板	7,809 14.1		12,158 21.9		35,474 64.0							
			薄 板	50,319 25.1		57,176 28.3		92,901 46.3							
			プ リ キ			7,283 45.8		8,632 54.2							
			高 級 仕 上 鋼 板			6,331 57.5		4,674 42.5							
ケ イ 素 鋼 板			15,019 58.2		10,769 41.8										
外 輪			2,068 10.5		17,663 89.5										
繼 目 無 鋼 管			30,639 39.9		46,151 60.1										
熔 接 鋼 管	14,249 48.2		15,000 50.8		264 0.9										
引 拔 鋼 管	13,437 99.4														
リ ム リ ン グ バ ー					1,689 100.0										
サ ッ シ ュ バ ー					150 100.0										
計		166,526 14.9		467,911 42.6		470,543 42.2									
特 殊 鋼 歴 延 鋼 材		1,863 2.2		19,361 22.7		61,937 72.5									
鍛 造	生 産 量	476 10.8		1,990 45.0		1,958 44.2									
		普 通 鋼	6,012 17.3		23,766 68.6		4,821 13.9								
		特 殊 鋼	1,612 14.0		7,773 67.5		2,125 18.5								
計		7,624 16.5		31,539 68.3		6,946 15.0									
鑄 造	生 産 量	109 0.7		1,820 12.0		4,658 30.8		8,310 55.0		140 0.9					
		普 通 鋼	397 0.4		14,529 14.7		31,036 31.4		50,432 51.1		1,151 1.2				
		特 殊 鋼			1,626 28.5		2,523 44.8		1,507 26.4		45 0.8				
計		397 0.4		16,155 15.5		33,559 32.1		51,939 49.7		1,196 1.1					

V		VI		VII		VIII		IX		X		その他		計	
4	1.1	4	1.1			1	0.2			1	0.2			380	100.0
615	1.1	1,011	0.7			1,035	0.7			33	—			143,737	100.0
		98	3.9											2,529	100.0
		3,941	14.0									6,501	23.0	28,231	100.0
100	1.0	115	1.1											10,114	100.0
														662,629	100.0
														7,841	100.0
														4,670	100.0
												1,070	3.9	27,752	100.0
058	8.6	5,431	5.2			15	—					3,220	3.0	105,113	100.0
058	1.1	5,431	0.7			15	—					4,290	0.5	308,025	100.0
296	1.6													18,567	100.0
														1,159,989	100.0
418	0.3											13,418	2.4	554,687	100.0
418	0.1											13,418	0.8	1,714,676	100.0
														30,737	100.0
														49,294	100.0
														20,158	100.0
														16,544	100.0
														29,367	100.0
												4	—	8,339	100.0
												101	3.2	1,243	100.0
												169	0.8	21,166	100.0
										750	0.4	8,243	4.6	180,285	100.0
												396	0.3	114,136	100.0
														43,523	100.0
												420	1.2	34,614	100.0
														146,699	100.0
														55,441	100.0
												227	0.1	200,623	100.0
														15,915	100.0
														11,005	100.0
														25,783	100.0
														19,671	100.0
														76,790	100.0
												27	0.1	29,540	100.0
												78	0.6	13,515	100.0
														1,689	100.0
														150	100.0
										750	—	9,665	0.9	1,115,395	100.0
												2,245	2.6	85,406	100.0
														4,424	100.0
												66	0.2	34,665	100.0
														11,510	100.0
												66	0.1	46,175	100.0
140	0.9					69	0.5							15,106	100.0
151	1.2					200	0.2			3	—	1,034	1.0	98,782	100.0
45	0.8													5,701	100.0
196	1.1					200	0.2			3	—	1,034	1.0	104,483	100.0

第 2 表 の 2

各 型 の 織 鋼 生 産 に お け る 地 位 昭 和 23 年

第 3 表 單獨企業種別,規模別

年次	種別 規模別	A (フエロアロイ)		B (製鉄)		C (製鋼)		D (壓延)	
		企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工
昭和八年	1~20	2 7.4	34 0.7	4 16.0	61 2.0	1 16.7	9 0.9	14 20.0	203
	21~50	8 29.6	274 5.4	10 40.0	359 11.6			27 38.6	967
	51~100	5 18.5	362 7.2	4 16.0	305 9.9	2 33.3	166 16.9	9 12.9	625
	101~200	3 11.1	424 8.4	2 8.0	285 9.3	1 16.7	135 13.7	7 10.0	1,049
	201~300			2 8.0	470 15.2	1 16.7	228 23.1	5 7.1	1,203
	301~400	2 7.4	663 13.1					1 1.4	353
	401~500	3 11.1	1,828 26.3			1 16.7	447 45.4	1 1.4	492
	501~1,000	1 3.7	719 14.2	2 8.0	1,607 52.1			2 2.9	1,323
	1,001~2,500	1 3.7	1,243 24.6					3 4.3	4,037
	2,501~5,000								
	5,001~10,000								
10,001~不明	2 7.4	—	1 4.0	—			1 1.4	—	
	計	27 100.0 (20.6)	5,047 100.0 (25.8)	25 100.0 (19.1)	3,087 100.0 (15.8)	6 100.0 (4.6)	985 100.0 (5.0)	70 100.0 (53.4)	10,251
昭和三年	1~20	1 6.2	7 0.4					34 23.0	46
	21~50	5 31.2	187 10.0	9 28.1	303 9.7			62 41.9	2,00
	51~100	7 43.8	515 27.4	11 34.4	852 27.3	2 100.0	155 100.0	27 18.3	1,83
	101~200			5 15.6	666 21.3			9 6.1	1,28
	201~300	1 6.2	209 11.1	4 12.5	938 30.0			3 2.0	65
	301~400	1 6.2	388 20.6	1 3.1	365 11.7			1 0.7	37
	401~500							3 2.0	1,33
	501~1,000	1 6.2	573 30.5					1 0.7	7
	1,001~2,500							1 0.7	1,1
	2,501~5,000								
	5,001~10,000								
10,001~不明			2 6.2					7 4.6	
	計	16 100.0 (7.8)	1,879 100.0 (12.4)	32 100.0 (15.6)	3,124 100.0 (20.7)	2 100.0 (1.0)	155 100.0 (1.0)	148 100.0 (72.2)	9,8

單獨企業種別,規模別構成表

業種	D (製造)		U (販賣)		F (總造)		計	
	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數	企業數	職工數
9 0.9	14 20.0	203 2.0					21 16.0	307 1.6
	27 38.6	967 9.4			1 50.0	49 27.5	46 35.1	1,649 8.4
166 16.9	9 12.9	625 6.1					20 15.3	1,458 7.5
135 12.7	7 10.0	1,049 10.2			1 50.0	129 72.5	14 10.7	2,022 10.3
228 23.1	5 7.1	1,203 11.7					8 6.1	1,901 9.7
	1 1.4	353 3.4					3 2.3	1,016 5.2
447 45.4	1 1.4	492 4.8					5 3.8	2,267 11.6
	2 2.9	1,323 12.9					5 3.8	3,649 18.7
	3 4.3	4,037 39.4					4 3.1	5,280 27.0
	1 1.4	—	1 100.0	—			5 3.8	—
985 100.0 (6.0)	70 100.0 (33.4)	10,252 100.0 (52.4)	1 100.0 (0.8)	—	2 100.0 (1.5)	178 100.0 (0.9)	131 100.0 (100.0)	19,549 100.0 (100.0)
	34 23.0	463 4.7			2 28.6	14 12.8	37 18.0	484 3.2
	62 41.9	2,001 20.3			1 14.3	44 40.4	77 37.6	2,535 16.8
155 100.0	27 18.3	1,835 18.6			1 14.3	51 46.8	48 23.4	3,408 22.5
	9 6.1	1,289 13.0					14 6.8	1,949 12.9
	3 2.0	653 6.6					8 3.9	1,800 11.9
	1 0.7	377 3.8					3 1.5	1,130 7.5
	3 2.0	1,353 13.7					3 1.5	1,353 8.9
	1 0.7	712 7.2					2 1.0	1,285 8.5
	1 0.7	1,176 11.9					1 0.5	1,176 7.8
	7 4.6	—			3 42.8		12 5.9	—
155 100.0 (1.0)	148 100.0 (72.2)	9,853 100.0 (65.2)			7 100.0 (3.4)	109 100.0 (0.7)	205 100.0 (100.0)	15,120 100.0 (100.0)

第 5 表 の 1 單 獨 壓 延 企 業 構 成 表 昭 和 18 年

摘 要		企 業 規 模		1~20	21~50	51~100	101~200	201~300	301~400	401~500
		企 業 數	20.0	14	27	9	7	5	1	1
職 工 數		20.0	28.6	203	967	625	1,049	1,203	353	492
生 産 量	普 通 鋼 壓 延 鋼 材	重 軌 條			900				6,420	
		輕 軌 條								
		大 型 形 鋼							7,442	
		中 型 形 鋼						1,080	6,900	
		小 型 形 鋼								
		大 型 棒 鋼					3,790	9,000	2,880	
		中 型 棒 鋼								
		小 型 棒 鋼	3,156		16,490	5,279	18,000	9,792		
		普 通 線 材								
		特 殊 線 材								
生 産 量	鋼 材	厚 板		930					47,998	
		中 板		700		1,500				
		薄 板		1,959	880					
		プ リ キ		2,400						
		高 級 仕 上 鋼 板								
		ケ イ 素 鋼 板								
		外 輪								
		繼 目 無 鋼 管							6,611	
		溶 接 鋼 管	480		1,977				2,380	
		引 拔 鋼 管	533		7,303	3,000	4,342			480
リ ム リ ン グ バ ー					3,000					
サ ッ シ ュ バ ー					1,800					
計				10,158 (4.1)	27,550 (11.0)	13,569 (5.4)	97,222 (14.9)	21,663 (8.7)	68,760 (27.5)	480 (0.2)
特 殊 鋼 壓 延 鋼 材				1,015 (4.9)	8,200 (40.2)	8,886 (43.2)	2,400 (11.7)			

延 展 企 業 構 成 表 昭 和 18 年

201~300	301~400	401~500	501~1,000	1,001~2,500	不 明	計
5 7.1 1,203 11.7	1 1.4 353 3.4	1 1.4 492 4.8	2 2.9 1,323 12.9	3 4.3 4,037 39.4	1 1.4 —	70 100.0 10,252 100.0
3,880 9,792	6,420 7,442 6,900					7,320 2.9 7,442 3.0 7,980 3.2 20,670 8.3 55,717 22.3
	47,998		13,655	30,733 13,585	5,000 3,000	48,928 19.6 2,200 0.9 47,227 18.9 15,985 6.4
6,611 2,380		480	3,397	480 600		9,548 3.8 22,035 8.8 3,000 1.2 1,800 6.7
<del>21,668</del> (8.7)	<del>68,760</del> (27.5)	<del>480</del> (0.2)	<del>17,052</del> (6.8)	<del>45,398</del> (18.2)	<del>8,000</del> (3.2)	<del>249,852</del> 100.0 (100.0)
						20,561 100.0 (100.0)

第 5 表 の 2 単 獨 歴 延 企 業 構 成 表

摘 要		企 業 規 模		1~20		21~50		51~100		101~200		201~300		301~400		
		企 業 数	規 模	34	23.0	62	41.9	27	18.3	9	6.1	3	2.0	1	0.7	
企 職		業 工 数		463	4.7	2,001	20.3	1,835	18.6	1,283	13.0	653	6.6	377	3.8	
生 産	普 通 鋼 材	重 軌 條	條							4,262						
		輕 軌 條	條													
		大 型 形 鋼	鋼					296								
		中 型 形 鋼	鋼													
		小 型 形 鋼	鋼													
		大 型 棒 鋼	鋼						843		332					
		中 型 棒 鋼	鋼			4,345	26,329	23,039		13,215						
		小 型 棒 鋼	鋼							2,624						
		普 通 線 材	材								23					
		特 殊 線 材	材								2,610					
産 品	鋼 材	帶 厚 板	板	134						7,345						
		中 薄 板	板	724	2,193	720		617								
		ブ リ キ														
		高 級 仕 上 鋼 板	板													
		ケ イ 索 鋼 板	板													
		外 輪	輪													
		繼 目 無 鋼 管	管	181	2,265	1,337		2,107								6,353
		熔 接 鋼 管	管	802	3,523	6,212		461								
		引 拔 鋼 管	管													
		リ ム リ ン グ パ ー	パ ー													
サ ッ シ ュ パ ー	パ ー															
計				6,186	(3.7)	34,310	(20.6)	32,911	(19.6)	31,489	(18.9)	3,194	(1.9)	6,353	(3.8)	
特殊鋼歴延鋼材								298	(16.0)							

201~300	301~400	401~500	501~1,000	1,001~2,500	不 明	計
3 2.0 053 6.6	1 0.7 377 3.8	3 2.0 1,553 13.7	1 0.7 712 7.2	1 0.7 1,176 11.9	7 4.6	148 100.0 9,853 100.0
						4,262 2.6 296 0.2
		276 1,461			923	1,175 0.7 67,851 40.7 2,900 1.7 1,461 0.9 23 -- 2,744 1.6 7,809 4.7 50,319 30.2
2,107 1,087	6,353	2,002 494	505	26,803	4 353	14,249 8.6 13,437 8.1
3,194 (1.9)	6,353 (3.8)	14,198 (8.5)	9,802 (5.9)	26,803 (11.1)	1,280 (0.8)	166,526 100.0 (100.0)
		787 (42.2)			778 (41.8)	1,863 (100.0)

第6表 高爐 一貫企業構成表

摘 要			年 次		昭和 1 8 年				全 國 計 (B)	全 國 比
			企 業 規 模		1,001~2,500	2,501~5,000	5,001~10,000	10,001~		
企 業 職 工 数	数		1 25.0	1 25.0		2 50.0	4 100.0	314		
	数		1,441 1.6	2,709 8.0		85,803 95.4	89,953(100.0)	296,263		
フェロアロイ	職 工 数					52 100.0	52 100.0	6,134		
	生 産 量					35,535 100.0	35,535 100.0	173,170		
製 鉄	職 工 数		178 1.5	1,064 8.6		11,092 99.9	12,334 100.0	16,368		
	生 産 量	高 爐	64,073 1.7	174,602 4.6		3,552,477 93.7	3,791,152 100.0	3,876,392		
		小 型 高 爐						24,860		
		木 炭 再 生 電 氣 爐						16,117		
計		64,073 1.7	174,602 4.6		3,552,477 93.7	3,791,152 100.0	4,032,295			
製 鋼	職 工 数		237 9.2	554 4.7		10,978 98.1	11,789 100.0	38,252		
	生 産 量	平 爐	87,687 2.1	113,664 2.7		4,037,467 95.2	4,258,818 100.0	5,630,371		
		電 氣 爐	1,606 0.7	13,548 6.2		333,167 100.0	333,167 100.0	333,167		
		計	89,293 1.9	127,212 2.6		4,370,634 95.5	4,591,985 100.0	6,000,000		
展 延	職 工 数		200 1.1	610 8.5		16,650 95.4	17,460 100.0	45,100		
	生 産 量	普 通 鋼				123,866 100.0	123,866 100.0	123,866		
		軌 條				57,372 100.0	57,372 100.0	64,692		
		大 型 形 鋼				195,642 100.0	195,642 100.0	198,900		
		中 型 形 鋼				248,823 100.0	248,823 100.0	277,207		
		小 型 形 鋼				21,639 100.0	21,639 100.0	30,958		
		大 型 棒 鋼				149,679 100.0	149,679 100.0	150,422		
		中 型 棒 鋼				198,114 100.0	198,114 100.0	271,798		
		小 型 棒 鋼	42,355 9.6	6,270 1.4		394,782 89.0	443,507 100.0	658,916		
		普 通 線 材	19,444 14.4	28,548 21.1		87,116 84.5	135,108 100.0	204,482		
		特 殊 線 材	3,534 8.7			37,031 91.3	40,565 100.0	123,501		
		帶 鋼				22,204 100.0	22,204 100.0	52,269		
		厚 板		39,301 8.6		1,047,444 96.4	1,086,745 100.0	1,348,089		
		中 板		13,068 45.9		21,216 54.1	39,224 100.0	81,667		
		薄 板				164,047 100.0	164,047 100.0	316,794		
		ブ リ キ				49,163 100.0	49,163 100.0	65,148		
		高 級 上 鋼 板				6,798 100.0	6,798 100.0	25,421		
ケ イ 素 鋼 板				23,130 100.0	23,130 100.0	30,677				
外 輪				8,618 100.0	8,618 100.0	27,478				
縱 目 無 鋼 管				141,421 100.0	141,421 100.0	204,526				
熔 接 鋼 管				46,063 100.0	46,063 100.0	58,867				
引 拔 鋼 管						22,035				
リ ム リ ン グ バ ー						5,090				
サ ッ シ ュ バ ー						3,564				
計		65,333 2.0	92,227 2.9		3,044,168 95.1	3,201,728 100.0	4,346,367			
特殊鋼展延鋼材					51,969 100.0	51,969 100.0	463,206			
微 造	職 工 数			85 8.6		908 91.4	993 100.0	21,849		
	生 産 量	普 通 鋼		2,375 6.1		36,487 93.9	38,863 100.0	189,535		
		特 殊 鋼				14,656 100.0	14,656 100.0	293,146		
計			2,375 4.4		51,143 95.6	53,519 100.0	482,731			
鑄 造	職 工 数		28 2.9	150 15.2		804 82.0	982 100.0	34,629		
	生 産 量	普 通 鋼	510 3.4	1,827 12.3		12,575 84.3	14,912 100.0	253,768		
		特 殊 鋼				749 100.0	749 100.0	25,943		
計		510 3.3	1,827 11.7		13,324 85.0	15,661 100.0	279,711			

備 考 昭和18年度の4企業は小倉製鋼・中山製鋼・日本鋼管・日本製鐵，昭和23年度の3企業は日本鋼管・富士・八幡である。

第 6 表 高 爐 一 貫 企 業 構 成 表

	昭 和 1 8 年					昭 和 2 3 年		
	5,001~10,000	10,001~	計 (A)	全 國 計 (B)	全 國 比 (A/B×100)	10,001~ (A)	全 國 計 (B)	全 國 比 (A/B×100)
.0		2 50.0	4 100.0	314	1.3	3	380	0.8
.0		85,803 95.4	89,953(100.0)	296,263	30.4	52,027	143,737	26.2
		52 100.0	52 100.0	6,134	1.0	410	2,529	16.2
		35,535 100.0	35,535 100.0	173,170	20.5	5,606	28,231	19.9
.6		11,092 89.9	12,334 100.0	16,368	75.4	6,531	10,114	64.6
.6		3,552,477 93.7	3,791,152 100.0	3,876,392	97.8	662,629	662,629	100.0
				24,860	—	1,269	7,841	16.2
				16,117	—		4,670	—
				12,290	—	25,070	27,752	90.3
				102,636	—	4,053	105,113	3.9
.6		3,552,477 98.7	3,791,152 100.0	4,032,295	94.0	693,021	808,025	85.8
.7		10,978 98.1	11,789 100.0	38,252	30.8	6,210	18,567	33.4
.7		4,057,467 95.2	4,258,818 100.0	5,630,371	75.6	780,498	1,159,989	67.3
		333,167 100.0	333,167 100.0	333,167	100.0	—	—	—
.2		204,619 93.1	219,773 100.0	1,686,512	13.0	40,369	554,687	7.3
.6		4,595,253 95.5	4,811,758 100.0	7,650,184	62.9	820,867	1,714,676	47.9
.5		16,650 95.4	17,460 100.0	45,100	28.7	9,354	30,737	30.4
		123,866 100.0	123,866 100.0	123,866	100.0	48,708	49,294	98.8
		57,372 100.0	57,372 100.0	64,692	88.7	12,860	20,158	63.8
		195,642 100.0	195,642 100.0	198,900	98.4	16,544	16,544	100.0
		248,823 100.0	248,823 100.0	277,207	89.8	19,714	29,267	67.4
		21,639 100.0	21,639 100.0	30,958	69.9	4,316	8,339	51.8
		149,679 100.0	149,679 100.0	150,422	99.5	1,082	1,243	87.0
		198,114 100.0	198,114 100.0	271,798	72.9	9,391	21,166	44.4
.4		394,782 89.0	443,507 100.0	658,916	67.3	54,133	180,285	20.0
.1		87,116 81.5	135,108 100.0	204,482	66.1	48,087	114,136	42.1
		37,031 91.3	40,565 100.0	123,501	32.0	6,890	43,523	15.3
		22,204 100.0	22,204 100.0	52,269	42.5	13,073	34,614	37.8
.6		1,047,444 96.4	1,086,745 100.0	1,348,039	80.6	82,799	146,699	56.4
.9		21,216 54.1	39,224 100.0	81,667	48.0	12,158	55,441	21.9
		164,047 100.0	164,047 100.0	316,794	51.8	56,339	200,623	28.1
		49,163 100.0	49,163 100.0	65,148	75.6	7,282	15,915	45.8
		6,798 100.0	6,798 100.0	25,421	26.7	6,331	11,005	57.5
		23,130 100.0	23,130 100.0	30,677	75.4	15,019	25,788	50.2
		8,618 100.0	8,618 100.0	27,478	31.4	2,068	19,671	10.5
		141,421 100.0	141,421 100.0	204,526	69.1	30,639	76,790	59.9
		46,063 100.0	46,063 100.0	58,867	78.2	15,000	29,540	50.8
				22,035	—		13,515	—
				5,090	—		1,689	—
				3,564	—		150	—
.9		3,044,168 95.1	3,201,728 100.0	4,346,367	73.7	462,434	1,115,395	41.5
		51,969 100.0	51,969 100.0	463,206	11.2	6,123	85,406	7.2
.6		908 91.4	993 100.0	21,849	4.5	188	4,424	4.2
.1		36,487 93.9	38,863 100.0	189,585	20.5	4,038	34,665	11.6
		14,656 100.0	14,656 100.0	293,146	5.0	—	11,510	—
.4		51,143 95.6	51,143 100.0	482,731	11.1	4,038	46,175	8.7
.2		804 82.0	982 100.0	34,629	2.8	462	15,106	2.1
.3		12,575 84.3	14,912 100.0	253,768	5.9	4,730	98,732	4.8
		749 100.0	749 100.0	25,943	2.9	986	5,701	17.3
.7		13,324 85.0	15,661 100.0	279,711	5.6	5,716	104,483	5.5

管・日本製鐵，昭和23年度の3企業は日本鋼管・富士・八幡である。

第 7 表

摘	年 次		昭 和 1 8 4						
	業 規 模		401~500	501~1,000	1,001~2,500	2,501~5,000	5,001~10,000	10,001~	
企 業 職 工 數	業 職 工 數		1 5.3 402 0.4	2 10.5 1,602 1.6	8 42.1 11,107 10.3		3 15.8 21,222 19.6	5 73,909	
	製 鋼 生 產 量	職 工 數		167 1.2	418 3.0	2,616 18.6		3,512 25.0	7,328
平 轉 電 氣 爐		爐 爐 爐	3,775 0.3	16,344 1.2	414,394 31.1		75,424 5.7	822,307	
		計	1,652 0.2	4,519 0.6	75,717 10.6		203,955 28.6	427,745	
		計	5,427 0.3	20,863 1.0	490,111 24.0		279,379 13.7	1,250,052	
製 鋼 生 產 量	職 工 數		53 0.4	144 1.2	2,430 19.8		2,783 22.7	6,881	
	普 通 鋼 材	重 軌 條 輕 軌 條 大 型 形 鋼 中 型 形 鋼 小 型 形 鋼 大 型 棒 鋼 中 型 棒 鋼 小 型 棒 鋼 小 普 通 線 材 特 殊 線 材	條 鋼			3,258 100.0			
			鋼 鋼			20,942 100.0			
			鋼 鋼			1,339 100.0			
			鋼 鋼	2,960 6.0	12,105 24.5	24,846 50.8		1,763 3.5	7,745
			鋼 鋼		340 0.2	128,543 82.3		3,554 2.3	23,601
			鋼 鋼			7,408 10.7			61,966
			鋼 鋼			9,985 100.0			82,936
			鋼 鋼			84,137 39.6		5,535 2.6	122,744
			鋼 鋼			813 5.4			14,251
			鋼 鋼						46,891
	特 殊 鋼 材	高 級 仕 上 鋼 板 ケ イ 索 鋼 板 外 輪 繼 目 無 鋼 管 熔 接 鋼 管 引 拔 鋼 管 リ ム リ ン グ バ ー サ ッ シ ュ バ ー	鋼 板						18,623
			鋼 板						7,547
			鋼 管			12,969 26.3			13,860
			鋼 管			3,256 100.0			36,261
鋼 管					2,090 100.0				
		計	2,960 0.4	12,445 1.6	301,350 39.1		10,852 1.4	442,151	
		特殊鋼壓延鋼材		3,034 1.4	21,579 9.9		65,463 30.0	128,168	
製 鋼 生 產 量	職 工 數		11 0.1	138 1.0	823 6.2		2,825 21.1	9,583	
	普 通 鋼 材	鋼 鋼	121 0.1	1,334 1.1	16,749 14.3		19,392 16.5	79,657	
		鋼 鋼	—	832 0.4	16,146 8.3		38,338 19.7	139,199	
		計	121 0.1	2,166 0.7	32,895 10.5		57,730 18.5	218,856	
製 鋼 生 產 量	職 工 數		74 0.6	90 0.8	545 4.8		3,360 29.4	7,370	
	普 通 鋼 材	鋼 鋼	712 0.9	880 1.1	10,090 12.7		21,440 27.1	46,128	
		鋼 鋼	371 5.5	380 5.6	240 3.5		659 9.7	5,157	
		計	1,083 1.3	1,260 1.5	10,330 12.0		22,099 25.7	51,285	

第 7 表 平 爐 一 壓 延 企 業 構 成 表

1 8 年					昭和 9				
5,001~10,000	10,001~	計 (A)	全 國 計 (B)	全 國 比 (A/B×100)	501~1,000	1,001~2,500	2,501~5,000	5,001~10,000	
3 15.8 21,222 19.6	5 26.3 73,909 68.2	19 100.0 108,240 100.0	314 296,263	6.0 36.5	2 20.0 1,475 5.0	4 40.0 5,991 20.4	2 20.0 8,840 30.1	2 13,067	
3,512 25.0	7,328 52.2	14,041 100.0	38,252	36.7	423 7.7	1,371 26.0	942 17.2	2,743	
75,424 5.7	822,307 61.7	1,332,244 100.0	5,630,371	28.7	29,432 7.8	57,898 15.3	114,140 30.1	178,021	
203,955 28.6	427,745 59.9	713,588 100.0	333,167 1,686,512	---	944 0.6	36,288 23.9	24,809 16.4	89,513	
279,379 18.7	1,250,052 61.1	2,045,832 100.0	7,650,184	34.5	30,376 5.7	94,186 17.7	138,949 26.2	267,534	
2,783 22.7	6,881 56.0	12,291 100.0	45,110	27.2	304 4.8	1,757 27.9	514 8.2	3,721	
			123,866	---		586 100.0			
			64,692	---		189 100.0			
		3,258 100.0	198,900	1.6					
		20,942 100.0	277,207	7.5		8,866 100.0			
		1,339 100.0	30,958	4.3		1,043 100.0			
	726 100.0	726 100.0	50,422	0.5				5	
1,763 3.5	7,745 15.7	49,419 100.0	271,793	18.2		5,555 70.5	814 10.3	1,510	
3,554 2.3	23,601 15.1	156,038 100.0	658,916	23.7	5,961 21.5	12,226 44.2	6,348 22.9	3,151	
	61,966 59.3	69,374 100.0	204,482	32.9	12,039 22.4		41,855 77.6		
	82,936 100.0	82,936 100.0	123,501	67.2	22 0.1		35,074 99.9		
		9,985 100.0	52,269	19.1		9,497 100.0			
5,535 2.6	122,744 57.8	212,426 100.0	1,348,089	15.8		13,824 23.0	6,983 11.6	39,361	
	14,251 94.6	15,064 100.0	81,667	18.4		17,620 77.4	939 4.1	4,206	
	46,891 100.0	46,891 100.0	316,794	14.8				26,288	
			65,148	---					
	18,623 100.0	18,623 100.0	25,421	73.3				4,074	
	7,547 100.0	7,547 100.0	30,677	24.6				8,695	
	18,860 100.0	18,860 100.0	27,478	68.6				17,603	
	36,261 73.7	49,230 100.0	204,526	24.1		4,911 12.5		34,247	
		3,256 100.0	58,867	5.6		264 100.0			
			22,035	---					
		2,090 100.0	5,090	41.1		1,689 100.0			
		1,764 100.0	3,564	49.5		150 100.0			
10,852 1.4	442,151 57.4	769,758 100.0	4,346,367	17.7	18,072 5.5	76,420 23.4	92,013 28.2	139,740	
65,463 30.0	128,168 58.7	218,244 100.0	463,206	47.1		11,923 57.5	3,278 15.8	5,526	
2,825 21.1	9,583 71.6	13,380 100.0	21,849	61.2		180 12.1	604 40.7	700	
19,392 16.5	79,657 67.9	117,253 100.0	189,585	61.8		2,487 11.2	14,795 66.8	4,871	
38,338 19.7	139,199 71.6	194,515 100.0	293,146	66.4		365 6.4	3,197 55.8	2,169	
57,730 18.5	218,856 70.2	311,768 100.0	482,731	65.8		2,852 10.2	17,999 64.5	7,040	
3,366 29.4	7,370 64.4	11,445 100.0	34,629	33.1	26 1.0	191 7.4	1,432 66.8	917	
21,440 27.1	46,128 58.2	79,250 100.0	253,768	31.2	198 1.2	1,016 6.2	6,122 37.4	9,027	
659 9.7	5,157 75.8	6,807 100.0	25,943	23.0		---	105 14.7	609	
22,099 25.7	51,285 59.6	86,057 100.0	279,711	30.8	198 1.2	1,016 5.9	6,227 36.5	9,636	

表

昭和 2 3 年						
501~1,000	1,001~2,500	2,501~5,000	5,001~10,000	計 (A)	全國計 (B)	全國比(A/B×100)
2 20.0 1,475 5.0	4 40.0 5,991 20.4	2 20.0 8,840 30.1	2 20.0 13,067 44.5	10 100.0 29,373 100.0	469 143,737	2.1 20.4
423 7.7	1,371 25.0	942 17.2	2,743 50.1	5,479 100.0	18,567	29.5
29,432 7.8	57,898 16.3	114,140 30.1	178,021 46.9	379,491 100.0	1,159,989	32.7
944 0.6	36,288 28.9	24,809 16.4	89,513 59.1	151,554 100.0	554,687	27.3
30,376 5.7	94,186 17.7	138,949 26.2	207,534 50.4	531,045 100.0	1,714,676	31.0
304 4.8	1,757 27.9	514 8.2	3,721 59.1	6,296 100.0	30,737	20.5
	586 100.0 189 100.0			586 100.0 189 100.0	49,294 20,138	1.2 0.9
	8,866 100.0 1,043 100.0			8,866 100.0 1,043 100.0	16,544 29,267	-- 30.3
	5,555 70.5 12,226 44.2	814 10.3 6,348 22.9	1,510 19.2 3,151 11.4	5 100.0 7,879 100.0	1,243 21,166	0.4 37.2
5,961 21.5 12,089 22.4 22 0.1		41,855 77.6 35,074 99.9		53,944 100.0 35,096 100.0	180,285 114,136	15.4 47.3
	9,497 100.0 13,824 23.0 17,620 77.4	6,983 11.6 939 4.1	39,361 65.4 4,206 18.5 26,288 100.0	9,497 100.0 60,168 100.0 22,765 100.0 26,288 100.0	34,614 146,699 55,441 200,623	27.4 41.0 41.1 13.1
			4,674 100.0 8,695 100.0 17,603 100.0	4,674 100.0 8,695 100.0 17,603 100.0	15,915 11,005 25,788	-- 42.5 33.7
	4,911 12.5 264 100.0		34,247 37.5	39,158 100.0 264 100.0	19,671 76,790 29,540	89.5 51.0 0.9
	1,689 100.0 150 100.0			1,689 100.0 150 100.0	13,515 1,689 150	-- 100.0 100.0
18,072 6.5	76,420 23.4	92,013 28.2	139,740 42.8	326,245 100.0	1,115,395	29.2
	11,923 57.5	3,278 15.8	5,526 26.7	20,727 100.0	85,406	24.3
	180 12.1	604 40.7	700 47.2	1,484 100.0	4,424	33.5
	2,487 11.2 365 6.4	14,795 66.8 3,197 55.8	4,871 22.0 2,169 37.8	22,153 100.0 5,731 100.0	34,665 11,510	63.9 49.8
	2,852 10.2	17,992 64.5	7,040 25.2	27,884 100.0	46,175	60.4
26 1.0	191 7.4	1,432 55.8	917 35.7	2,566 100.0	15,106	17.0
198 1.2	1,016 6.2	6,122 37.4 105 14.7	9,027 55.2 609 85.2	16,363 100.0 714 100.0	98,782 5,701	16.6 12.5
198 1.2	1,016 5.9	6,227 36.5	9,636 56.4	17,077 100.0	104,483	16.3

第 8 表 鐵 鋼 生 産 に お け る

部 門	品 種	年 次	昭 和 1 8 年													
			日 本		日 本 鋼 管		扶 桑		川 崎		神 戸		計		全 國 計	
鉄	高 小 型 高 爐 煉 鐵 爐 電 氣 再 生 銑 銑	計	3,045,132	78.6	507,485	18.1							3,552,477	91.6	3,876,392	100.0
鋼	平 轉 爐 電 氣 煉 鋼	計	3,795,826	67.4	599,311	10.6	160,045	2.8	258,956	4.6	193,835	3.4	5,007,973	88.9	5,630,371	100.0
					333,167	100.0								333,167	100.0	333,167
塊	電 氣 煉 鋼	計	178,591	15.1	25,028	2.1	114,556	9.7	90,092	7.6	49,439	4.2	437,706	58.6	1,186,512	100.0
			3,974,417	52.1	957,506	12.5	274,601	3.6	349,048	4.6	243,274	3.2	5,798,846	76.8	7,630,245	100.0
壓 延 鋼 材	普 通 鋼 材	計	123,866	100.0									123,866	100.0	123,866	100.0
			57,289	88.0	83	0.1							57,372	88.7	64,692	100.0
			181,253	91.1	14,389	7.2							195,642	98.4	198,000	100.0
			164,453	59.3	84,370	30.4							248,823	89.8	277,207	100.0
			21,639	89.9									21,639	69.9	30,958	100.0
			138,773	92.3	10,906	7.3			726	0.4			150,405	100.0	150,422	100.0
			179,627	66.1	18,487	6.8			3,562	1.8	4,183	1.5	203,859	75.7	271,798	100.0
			310,914	47.2	83,868	12.7			1,270	0.2	19,881	3.0	415,933	63.1	658,916	100.0
			87,116	42.6							61,966	30.3	149,082	72.9	204,482	100.0
			37,031	50.0							82,936	67.2	119,967	97.2	123,501	100.0
			22,024	42.1									22,024	42.1	52,269	100.0
			822,025	61.0	225,419	16.7			122,516	9.1			1,169,960	66.8	1,348,089	100.0
					21,216	26.0			14,251	17.5			35,467	43.4	81,667	100.0
					128,381	40.5	35,666	11.3	34,807	11.0			198,854	62.8	316,794	100.0
					49,163	75.5							49,163	75.5	65,148	100.0
		5,714	22.5	1,084	4.3			18,623	73.3	25,421	100.0	25,421	100.0			
		23,130	75.4					7,547	24.6	30,677	100.0	30,677	100.0			
		8,618	31.4			18,860	68.6			27,478	100.0	27,478	100.0			
				141,421	69.1	36,261	17.7			177,682	86.9	204,526	100.0			
				46,063	78.2					46,063	78.2	58,867	100.0			
												22,035	100.0			
												5,090	100.0			
												3,564	100.0			
		計	2,361,196	54.3	682,972	15.7	55,121	1.3	203,302	4.7	168,966	3.9	3,471,557	79.9	4,346,367	100.0
	特殊鋼	計	42,969	9.3	9,000	1.9	11,115	2.4	37,153	8.0	10,020	2.2	110,257	28.8	463,206	100.0
鍛	鋼	計	42,318	8.7	8,965	1.8	77,319	15.2	12,023	2.6	32,157	5.3	176,431	88.7	503,471	100.0
鑄	鋼	計	11,126	4.0	2,198	0.8	14,370	5.1	4,197	1.5	8,096	2.9	39,987	14.3	279,711	100.0

第 8 表 鐵 鋼 生 産 に お け る 六 大 メ ー カ ー の 地 位

和 1 8 年				昭 和 2 3														
桑	川	崎	神 戸	計		全 國 計		富 士		八 幡		日 本 鋼 管		新 扶 桑		川 崎		
				3,552,477	91.6	3,876,392	100.0	181,899	27.5	365,332	55.1	115,398	17.4					
2.8	258,956	4.6	193,835	3.4	5,007,973	88.9	5,630,371	100.0	110,677	9.5	468,921	40.4	186,507	16.1	82,921	7.1	94,906	8.
					333,167	100.0	333,167	100.0										
9.7	90,092	7.6	49,439	4.2	4,577,706	58.6	1,186,512	100.0	65	—	27,227	4.9	13,077	2.4	54,766	9.9	34,747	6.
3.6	349,048	4.6	243,274	3.2	5,798,846	76.8	7,630,245	100.0	110,742	6.5	496,148	28.9	199,584	11.6	137,687	8.0	129,653	7.
					123,866	100.0	123,866	100.0			48,708	93.8						
					57,372	88.7	64,692	100.0	1,459	7.2	11,401	56.6						
					195,642	98.4	198,000	100.0			16,544	100.0						
					248,823	89.8	277,207	100.0	2,818	9.6	5,882	20.1	11,014	37.6				
					21,639	89.9	30,958	100.0	215	2.6	4,101	48.2						
	726	0.4			150,405	100.0	150,422	100.0			1,051	84.6	31	2.5			5	0.
	3,562	1.3	4,183	1.5	205,859	75.7	271,798	100.0	654	3.1	7,611	36.0	1,126	5.3			1,510	7.
	1,270	0.2	19,881	3.0	415,933	63.1	658,916	100.0	7,419	4.1	27,426	15.2	19,288	10.7			3,151	1.
			61,966	30.3	149,082	72.9	204,482	100.0	17,003	14.9	31,084	27.2						
			82,936	67.2	119,937	97.2	123,501	100.0	26	—	6,864	15.8						
					22,024	42.1	52,269	100.0	13,073	37.8								
	122,516	9.1			1,169,960	86.8	1,348,089	100.0			32,578	22.9	49,221	33.6			39,361	26.
	14,251	17.5			35,467	43.4	81,667	100.0			7,197	13.0	4,961	9.0			4,206	7.
	34,807	11.0			198,854	62.8	316,794	100.0			28,470	14.2	27,869	13.9			26,288	13.
					49,163	75.5	65,148	100.0			7,283	45.8						
	18,623	73.3			25,421	100.0	25,421	100.0			5,272	47.9	1,059	9.6			4,674	42.
	7,547	24.6			30,677	100.0	30,677	100.0			14,925	57.9	94	0.4			8,695	33.
8.6					27,478	100.0	27,478	100.0			2,068	10.6			17,603	89.5		
7.7					177,682	86.9	204,526	100.0					30,639	39.9	34,247	41.6		
					46,063	78.2	58,867	100.0					15,000	50.8				
					22,035	100.0												
					5,090	100.0												
					3,564	100.0												
1.3	203,302	4.7	168,960	3.9	3,471,557	79.9	4,346,367	100.0	42,667	3.8	259,465	23.3	160,302	14.4	51,950	4.7	87,890	7.
2.4	37,153	8.0	10,020	2.2	110,257	23.8	463,206	100.0	934	1.1	1,808	2.1	3,381	4.0	2,330	2.7	3,196	3.
5.2	12,023	2.8	32,157	5.3	176,431	33.7	593,471	100.0	182	0.4	3,856	8.4	—	—	6,627	14.4	413	0.
5.1	4,197	1.5	8,096	2.9	39,987	14.3	279,711	100.0	66	0.1	3,664	3.5	1,986	1.9	8,534	8.2	1,102	1.

ける六大メーカーの地位

		昭和23年															
國計		富士		八幡		日本鋼管		新扶桑		川崎		神戶		計		全國計	
392	100.0	181,899	27.5	365,332	55.1	115,398	17.4							662,629	100.0	662,629	100.0
371	100.0	110,677	9.5	468,921	40.4	186,507	16.1	82,921	7.1	94,906	8.2	90,529	7.8	1,034,461	89.2	1,159,989	100.0
167	100.0																
512	100.0	65	—	27,227	4.0	13,077	2.4	54,766	9.9	34,747	6.3	15,414	2.8	104,927	26.2	554,687	100.0
245	100.0	110,742	6.5	496,148	28.9	199,584	11.6	137,687	8.0	129,653	7.6	105,943	6.2	1,179,757	68.8	1,714,676	100.0
366	100.0			48,708	98.8									48,708	98.8	49,294	100.0
192	100.0	1,459	7.2	11,401	56.6									12,860	63.8	20,158	100.0
100	100.0			16,544	100.0									16,544	100.0	16,544	100.0
107	100.0	2,818	9.6	5,882	20.1	11,014	37.6							19,714	67.4	29,267	100.0
158	100.0	215	2.6	4,101	48.2									4,316	51.8	8,339	100.0
122	100.0			1,051	84.6	31	2.5			5	0.4			1,087	87.4	1,243	100.0
198	100.0	654	3.1	7,611	36.0	1,126	5.3			1,510	7.1	781	3.7	11,682	55.2	21,166	100.0
116	100.0	7,419	4.1	27,426	15.2	19,288	10.7			3,151	1.7	5,711	3.2	62,995	34.9	180,285	100.0
182	100.0	17,003	14.9	31,084	27.2							41,855	36.7	89,943	78.8	114,136	100.0
101	100.0	26	—	6,864	15.8							35,074	80.6	41,964	96.4	43,523	100.0
169	100.0	13,073	57.8											13,073	57.8	34,614	100.0
189	100.0			33,578	22.9	49,321	33.6			39,361	25.8			122,160	83.3	146,699	100.0
167	100.0			7,197	13.0	4,961	9.0			4,206	7.6			16,364	29.5	55,441	100.0
194	100.0			28,470	14.2	27,869	13.9			26,288	13.1			82,627	41.2	200,623	100.0
148	100.0			7,283	45.8									7,283	45.8	15,915	100.0
121	100.0			5,272	47.9	1,059	9.6			4,674	42.5			11,005	100.0	11,005	100.0
177	100.0			14,925	57.9	94	0.4			8,695	33.7			23,714	92.0	25,788	100.0
178	100.0			2,008	10.5			17,603	89.5					19,671	100.0	19,671	100.0
126	100.0					30,639	39.9	34,247	44.6					64,886	84.5	76,790	100.0
167	100.0					15,000	50.8							15,000	50.8	29,540	100.0
135	100.0															13,515	100.0
190	100.0															1,689	100.0
164	100.0															150	100.0
167	100.0	42,667	3.8	259,465	23.3	160,303	14.4	51,950	4.7	87,890	7.9	83,421	7.5	685,095	61.5	1,115,395	100.0
106	100.0	934	1.1	1,808	2.1	3,381	4.0	2,330	2.7	3,196	3.7	3,278	3.0	14,927	17.5	85,406	100.0
171	100.0	182	0.4	3,856	8.4	—	—	6,627	14.4	413	0.9	6,638	14.4	17,716	38.4	46,175	100.0
111	100.0	66	0.1	3,604	3.5	1,986	1.9	8,534	8.2	1,102	1.1	3,199	3.1	18,551	17.8	104,483	100.0

第 9 表 いわゆる鐵鋼工場型別・府縣別分布表

府縣別	I 型 單 獨 工 場							II 型 一 貫 工 場			III 型 製 鋼 歷 延 工 場		
	A	B	C	D	E	F	計	A	B	計	A	B	計
北海道	3	1		2			6	1		1	1		
青森 秋山 岩手 宮城	2	3					5					1	
	1	1		1			3						
	2						2						
	2	2					4	1		1			
茨城 群馬 栃木 千葉	1			1			2					2	
	3	1					4						
	2	1				1	3					1	
	1		1	3			4					2	
神奈川	2			2			2				2		
		1					1				1		
		2	4	43	2	5	56			2		3	
		2	2	8			10	1	1	2	1	9	
新潟 富山 石川 福井	3	2		3			8		1	1		2	
	3	5					9		2	2		1	
		2					3						
	1	1					2						
長野	1	3					5						
	1	1					1						
		1					1						
岐阜 静岡													
		1					1						
愛知		3	1	7	1	1	13					3	
奈良 和歌山											1		1
	1	1	1				3						
京都 大阪		5	2	14	1		22		1	1	5	3	
	2	2		46		4	54				2	3	
鳥取													1
岡山 廣島 香川		1		1			2		1	1			
		1		18	1	1	21					1	
愛媛 高知				1			1						
				1			1						
山形 福島 大分 佐賀 長崎				2			2					2	
				8			8	1		1	1	2	
				1			1						
				1			1					3	
熊本 宮崎	1	1					2						
	1	2					3						
鹿兒島													
計	29	44	11	164	5	15	268	4	6	10	13	43	

(備考) 滋賀、徳島の2縣には工場が存在しない。

表 9 表 いわゆる 鐵鋼工場型別・府縣別分布表 (昭和 23 年)

型 單 獨 工 場				Ⅱ 型 一 貫 工 場			Ⅲ 型 製 鋼 延 展 工 場			Ⅳ 型	Ⅴ 型	Ⅵ 型	その他	計	
C	D	E	F	計	A	B	計	A	B	計					
	2			6	1		1	1		1	4			12	
	1			5					1	1	2		1	6	
				3							1			6	
				2							1	1		4	
	1			4	1		1				1			6	
				2					2	2	1			5	
				4							4			8	
1	3		1	2					1	1	1			4	
				3					1	1	6			10	
				4					2	2	3		1	10	
				1							1			2	
	2			2					2	2	1			5	
4	43	2	5	56				2	3	5	12	1		74	
2	8			10	1	1	2	1	9	10	12			34	
	3			8		1	1		2	2	2	1	1	15	
			1	9		2	2		1	1	1	1	2	17	
			1	3							2		1	6	
				2							1			3	
			1	5										5	
				1										1	
				1							1		1	2	
1	7	1	1	13					3	3	6	1		23	
											2			2	
									1	1				1	
1				3				1		1	1			4	
2	14	1		22		1	1	5	3	8	12		1	44	
	46		4	54				2	3	5	29	1		89	
	1			2		1	1		1	1				1	
											1			4	
	1			1							2			3	
	18	1	1	21					1	1	5			27	
	1			1										1	
	1			1							1			2	
											1	1		2	
	2			2					2	2	4			8	
	8			8	1		1	1	2	3	10			28	
	1			1								1		2	
									3	3	2			2	
	1			1							1			5	
														2	
				2										3	
				3										3	
											1			1	
11	164	5	15	268	4	6	10	13	43	56	143	6	8	3	494

工場が存在しない。

第10表 鐵鋼工場地域別分布表 (昭和)

地域別		1. 北海道	2. 奥羽	3. 關東	4. 北陸	5. 東海	6. 近畿	7. 山
A	高爐一貫型	1 25.0	1 25.0	1 25.0				
	平爐壓延型	1 7.7		3 23.1			8 61.5	
	單獨壓延型	2 1.2	2 1.2	56 34.1	3 1.8	7 4.3	60 36.6	1
	小計	4 2.2	3 1.7	60 33.1	3 1.7	7 3.9	68 37.6	1
	單獨製鋼型			7 63.6		1 9.1	3 27.3	
	單獨鍛造型			2 40.0		1 20.0	1 20.0	
	單獨鑄造型			6 40.0	3 20.0	1 6.7	4 26.7	
	電氣爐一貫型			1 16.7	3 50.0		1 16.7	1
	電氣爐一壓延型		3 7.0	18 41.9	3 7.0	3 7.0	7 16.3	1
	小計		3 3.8	34 42.5	9 11.3	6 7.5	16 20.0	2
	單獨製銑型	1 2.3	7 15.9	5 11.4	14 31.8	4 9.1	8 18.2	1
	單獨フェロアロイ型	3 10.3	11 37.9	2 6.9	8 27.6		3 10.3	
	フェロアロイ製銑型		1 12.5		4 50.0	1 12.5		
	小計	4 4.9	19 23.5	7 8.6	26 32.1	5 6.2	11 13.6	1
A 小計	8 2.3	25 7.3	101 29.5	38 11.1	18 5.3	95 27.8	4	
製鋼・鍛・鑄型	4 2.8	9 6.3	36 25.2	6 4.2	12 8.4	42 29.4	1	
製銑・製鋼・鍛鑄型		1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7		
その他			1 33.3	1 33.3		1 33.3		
總計	12 2.4	35 7.1	139 28.1	47 9.5	31 6.3	139 28.1	5	

備考 1) 區域の區分については本文参照。

2) 第9表より作成。

第10表 鐵鋼工場地域別分布表 (昭和28年)

東	4. 北 陸	5. 東 海	6. 近 畿	7. 山 陰	8. 瀬戸内海	9. 北九州	10. 南九州	計
25.0						1 25.0		4 100.0
23.1			8 61.5			1 7.7		13 100.0
34.1	3 1.8	7 4.3	60 36.6	1 0.6	21 12.8	12 7.3		164 100.0
33.1	3 1.7	7 3.9	68 37.6	1 0.6	21 11.6	14 7.7		181 100.0
63.6		1 9.1	3 27.3					11 100.0
40.0		1 20.0	1 20.0		1 20.0			5 100.0
40.0	3 20.0	1 6.7	4 26.7		1 6.7			15 100.0
16.7	3 50.0		1 16.7	1 16.7				6 100.0
41.9	3 7.0	3 7.0	7 16.3	1 7.0	1 7.0	7 16.3		43 100.0
42.5	9 11.3	6 7.5	16 20.0	2 2.5	3 3.8	7 8.8		80 100.0
11.4	14 31.8	4 9.1	8 18.2	1 2.3	1 2.3		3 6.8	44 100.0
6.9	8 27.6		3 10.3				2 6.9	29 100.0
	4 50.0	1 12.5			1 12.5	1 12.5		8 100.0
8.6	20 32.1	5 6.2	11 13.6	1 1.2	2 2.5	1 1.2	5 6.2	81 100.0
20.5	38 11.1	18 5.3	95 27.8	4 1.2	26 7.6	22 6.4	5 1.5	342 100.0
25.2	6 4.2	12 8.4	42 29.4	1 0.7	9 6.3	23 16.1	1 0.7	143 100.0
16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7					6 100.0
33.3	1 33.3		1 33.3					3 100.0
28.1	47 9.5	31 6.3	139 28.1	5 1.0	35 7.1	45 9.1	6 1.2	494 100.0